

第32回 金栗四三翁マラン大会

各種目の上位入賞者(敬称略)

男子

3km (小学生の部)

1	平江 李成	(宇城市)
2	竹割 真	(熊本市)
3	藤本 文人	(八代市)

3km (中学生以上の部)

1	野村 明輝	(玉名市)
2	霧 誠一	(和水町)
3	下田 真宗	(和水町)

5km (中学生の部)

1	松清 優樹	(大牟田市)
2	藤吉 真聖	(大牟田市)
3	池田 海翔	(和水町)

5km (高校生以上の部)

1	鳥居 哲弥	(熊本市)
2	霧 彰吾	(和水町)
3	福原 雅史	(和水町)

10km (中学生以上の部)

1	渡辺 暁雄	(山鹿市)
2	井出 浩司	(山鹿市)
3	梅本 和海	(八代市)

女子

3km (小学生の部)

1	土山 静里佳	(玉名市)
2	前田 優花	(玉名市)
3	橋本 桃佳	(大牟田市)

3km (中学生以上の部)

1	三村 奈々	(玉名市)
2	田上 真愛	(玉名市)
3	山田 紗也佳	(北九州市)

5km (中学生以上の部)

1	高見 早桜理	(熊本市)
2	木村 晴奈	(宗像市)
3	上野 由佳	(阿蘇郡)

10km (中学生以上の部)

1	小柳 春菜	(玉名市)
2	山下 桂子	(福岡市)
3	栗原 めぐみ	(熊本市)

男女共通

1.5 km 「金栗コース」

1	渡辺 友朗	(和水町)
2	泉 陽日	(熊本市)
3	田中 柊	(和水町)



- 10km出走前のランナー
- 今井選手スタート前の激励
- ラストスパート
- ユニークな衣装を着て走るランナー
- みんなで一緒にゴール
- トークショーで森下監督と今井選手が今後の抱負を語りました
- 男子5kmで優勝した鳥居哲弥さん
- 女子10kmで優勝した小柳春菜さん

トークショーでも会場を沸かせました。
ゴール後、完走者全員にだご汁とスポーツドリンクが振る舞われたほか、会場では焼きそばやうどん、焼き芋など、地元団体が出店したさまざまな露店が並び、ランナーや来場者の胃袋を満たしました。地域の皆さんに支えられ、けがや事故などもなく、無事に大会を終えることができました。
なお、大会の記録・写真は、和水町ホームページにも掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。



11月1日(日)、和水町多目的広場を会場に、日本人初のオリンピック選手である故金栗四三氏を顕彰する「第32回金栗四三翁マラン大会」を開催しました。
今回は、トヨタ自動車九州陸上競技部の森下広一監督と今井正人選手がゲストランナーとして出場。また、北は埼玉県から南は鹿児島まで、町内外から約1400人のランナーが集まり、涼しく走りやすい気候の中、10km、5km、3km、1.5kmの4コースを走り抜けました。沿道には多くの観客が並び、走り抜けるランナーを応援。家族や友人同士で参加して励ましあいながら走る人、ユニークな仮装をして走る人など、子どもからお年寄りまで、健脚を競うだけでなく、それぞれの楽しみ方で大会を楽しんでいました。10kmの部に出場したゲストランナーの今井選手は、「元祖・山の神」と呼ばれるその脚力を見せつけ、素晴らしいスピードで完走。森下監督とともに、